

【今週の注目疾患】

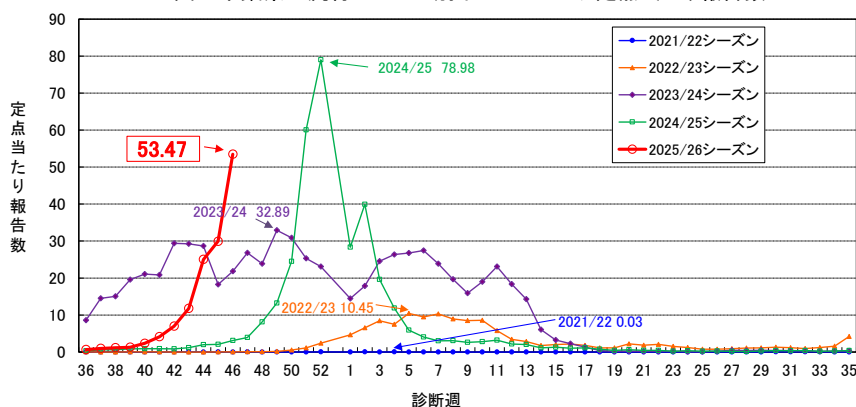
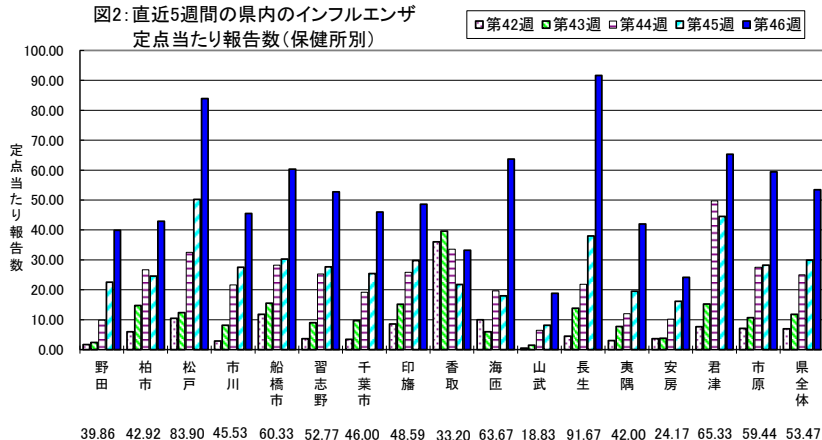
《インフルエンザ》 千葉県では、インフルエンザ警報を発令しました¹⁾

2025 年第 46 週 (11 月 10 日～16 日) における定点当たり報告数は 53.47 となり、警報開始基準値 30 を上回った (図 1) ため、予防対策を更に徹底いただくことを目的に、「インフルエンザ警報」を発令しました¹⁾。

インフルエンザの予防のため、手洗いや咳エチケットの励行に努め、重症化を予防するための予防接種も検討しましょう^{1, 2)}。

県内 16 保健所管内の全てにおいて前週から増加しており、特に、長生 (91.67)、松戸 (83.90)、君津 (65.33) 保健所管内が多かった (図 2)。

図1: 千葉県の流行シーズン別インフルエンザ定点当たり報告数

図2: 直近5週間の県内のインフルエンザ
定点当たり報告数 (保健所別)

第 46 週の報告数 9,838 例のうち、年齢群別では、10 歳未満が 4,686 例 (47.6%) と最も多く、次いで 10 代 3,014 例 (内訳は、10～14 歳が 2,025 例、15～19 歳が 989 例、合わせて 30.6%)、30 代 529 例 (5.4%)、40 代 516 例 (5.2%) と続いた。

より重症な症例数の推移を反映する県内 9 か所の基幹定点医療機関からの入院患者報告数は、40 例 (前週 14 例) であった。

また、定点医療機関の任意の協力により集計している迅速診断の結果では、8,759 例中 8,630 例(98.5%)が A 型であった。

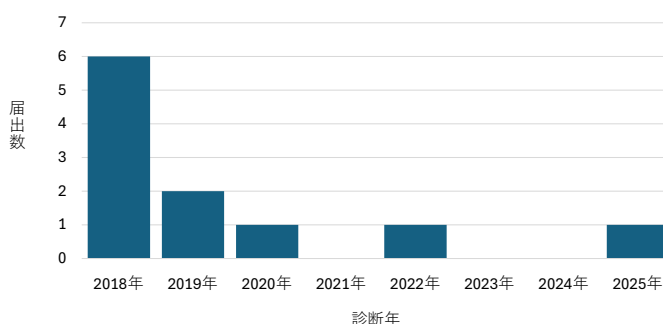
■参考・引用

- 1) 千葉県健康福祉部疾病対策課：インフルエンザ警報の発令について (令和 7 年 11 月 19 日)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/infulu-keihou2025.html>
- 2) 千葉県健康福祉部疾病対策課：インフルエンザから身を守ろう
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>

《急性弛緩性麻痺》

2025 年第 46 週に県内医療機関から 1 例の届出があった（図 3）。2018 年 5 月のサーベイランス開始以降、県内ではこれまでに 11 例の届出があり、今回は 2022 年以降の届出である。

図3：2018年から2025年の県内の急性弛緩性麻痺の診断年別届出数
（2025年第46週時点）



世界保健機関（WHO）は、ポリオ対策の観点から、各国で急性弛緩性麻痺（AFP：Acute Flaccid Paralysis）を発症した 15 歳未満の患者を把握し、当該患者に対して検査を実施し、ポリオが発生していないことを確認するよう求めており、日本においても、届出された AFP 症例について、国立健康危機管理研究機構において検査を実施することとしています。

医療機関の皆様におかれましては、AFP を診断した際には保健所に届出いただくとともに、保健所から検体分与の依頼があった際にはご協力をお願いします¹⁻³⁾。

AFP は、ウイルスなどの種々の病原体の感染などにより弛緩性の運動麻痺症状を呈する症候群である。多くの場合、先行感染ののちに、手足や呼吸筋などに急性の弛緩性の運動麻痺症状を呈する。AFP を呈する疾患として、ギラン・バレー症候群、急性灰白髄炎（ポリオ）、急性弛緩性脊髄炎等がある。

感染症としてはエンテロウイルス属などの種々の病原体が原因となる。ポリオウイルスのほか、手足口病で知られるエンテロウイルス A71 やエンテロウイルス D68 などが原因として知られている。また、感染症以外の原因も存在する⁴⁾。

■参考・引用

1)厚生労働省：ポリオ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/polio/index_00002.html

2)令和 3 年 9 月 30 日付け厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡：「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 12 条第 1 項及び第 14 条第 2 項に基づく届出の基準等について」の一部改正に伴う検査検体の送付について

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001575359.pdf>

3)急性弛緩性麻痺を認める疾患のサーベイランス・診断・検査・治療に関する手引き（第 3 版）

https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/pdf/AFP_tebiki_202503.pdf

4)国立健康危機管理研究機構：急性弛緩性麻痺

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ka/afp/index.html>